

# 学生近況報告

## 学部の終わりと ハードボイルドワンダーランド

當山千巖(6年次)

これまでの学生生活は辛いことも楽しいこともたくさんあってもう戻りたくはないけど、ああ、もう学部も終わってしまうなあ、とやっぱり人並みに悲しい気持ちでいます。医学の勉強をしっかりと頑張っていこう、と思って入学した大学だったけれど、勉強以外のことから学んだことも多く、就職活動を前にして、そのいくつかの出来事や人々に感謝するばかりです。大変なこともいっぱいあったけど、それらが今の自分を将来へ方向付けているなあ、と切々と感じます。

5年生から始まったポリクリももう終わりに近づいてきました。1年生から勝手に思い描いていた実際の医療の世界が、ポリクリでは目前に広がり、厳しくも魅力的に感じます。一生懸命働く先生方や教育熱心な先生方、様々な先生方がいい刺激を与えてくれます。その世界は僕にとって、言うなればハードボイルドワンダーランドです。

6年生も湿気の強い梅雨時期になると、就職活動や将来の専門科について話す機会が自ずと多くなってきます。将来に対する友人たちの考え方は、とても興味深く、卒業後も同期としてつながっていたいなあ、と感じさせられます。

個人的なことについて言えば、立ち上げたハンドボール部が自分にとって最後の西医体を8月にむかえます。たくさんの人の協力があって立ち上げることができたこの部活も、西医体にて更なる好成績を目指すべく後輩たちに支えられて練習をしています。僕としては、彼らから学ぶことがたくさんあり、また感心する部分もたくさんあります。今はその後輩たちに、ハンドボールプレイヤーとして、



部活の先輩として、医学部の先輩として、何ができるんだろうか、と考えさせられます。それはすごくいい意味で、です。

かつて医学部の先輩に「人のつながりは大事だよ」と言われ、全く共感しなかったのを思い返します。しかし、医学の勉強も含め、周りから学び助けられることは多々あり、やはり「人のつながりは大事だなあ」と思うばかりです。周囲の人に感謝しつつ、時には皮肉を言いながら、来年には自分もハードボイルドワンダーランドに入っていきたいなあ、と思っています。

とりあえず国試勉強頑張ります。

## 5年生の近況報告

毛利康一(5年次)

先日、映画館で「アリス・イン・ワンダーランド」を3Dで観てきました。いよいよ映像も3次元の時代に突入した今日この頃、ご機嫌いかがでしょうか。医学科同窓会の皆様方、どうもこんにちは。そして新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。5年次の毛利です。個人的な近況報告から始めましたが、毎日忙しく働くお医者様の中で、この話題についてこれる方は何割ぐらいいらっしゃるのでしょうか？医師として幅広い教養を身につけるためには、忙しいながらも常に世間の話題にアンテナを張っておかないと駄目だと思う、ポリクリ真っ只中の僕です。

5年生の近況報告ということで、4月からポリクリが始まったわけですが、真面目な話は後回しにして、まずは僕自身の近況報告から。先日僕は、巷で話題の、あの、徳之島に行ってきました。大げさに書きましたが、実は今回が4回目の訪問です。闘牛と長寿の島で知られる、のどかな島ですが、驚いたことに一年前に来たときと風景が様変わりしていました。それは基地移設反対の看板が至るところに立っていること。基地問題の生々しい現実を垣間見たような気がしました。当の島の人はどう考えているのか。

僕「一年前と変わっちゃいましたね」

宿のお姉さん「看板にも色々個性があって見てて楽しいですよ」

……なんて呑気なことを。でも、こういう人がい